



# とつか 2017年7月会報 第273号

- 2017 国際会長(IP) Henry Grindheim (ノルウェー)
- 主 題 “Friendship across the borders” 「国境なき友情」
- スローガン “Let us walk in the Light-together” 「ともに、光の中を歩もう」
- アジア太平洋地域会長(AP) Tung Ming Hsiao (台湾)
- 主 題 “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
- スローガン 「よりよい世界のために、ワイズメン・ファミリーの絆を強めよう」
- 東日本区理事 (RD) 栗本 治郎 (熱海)
- 主 題 「広げよう ワイズの仲間」 “Extension Membership & Conservation”
- 2018 スローガン 「楽しくなければ ワイズじゃない 積極参加で 爽りある奉仕」
- 湘南・沖縄部部長 金子 功 (横浜)
- 「Y's の絆を強め、広げよう」 “Let's Tighten and Expand the Bonds of Y's Men”
- クラブ会長 浦出 昭吉 「初心に帰ろう、グッドスタンディング目指して」
- 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 小俣 妙子
- メネット事業 吉原 和子 担当主事 長田 光玄



### 会長ひと言 浦出 昭吉

～新しい1年、またよろしくお願ひ申し上げます。～  
 ワイズの新しい1年が始まりました。  
 今期、会長を務めさせていただきます。  
 どうぞ よろしくお願ひ申し上げます。

ワイズが会員の皆様に大きく期待する活動の成果は新入会員の増強ということに尽きます。

しかし、今の時代にわたしたちワイズの活動をアピールすることの難しさは お互い身に沁みているところです。そこで、つつい人間関係にのみ頼って 無理やり友人や知人に入会を働きかけてきました。それも限界に達していることは、ここ数年の会員増減の数字が示しているところです。もはや口先だけで口説いても どうなるものでもありません。お互いが初心に戻り、誠実かつ真面目に対処していく、その生活態度をあなたの 昔からの人間関係や新しい友人・知人にも示され、納得されることで、周辺のワイズへの関心を喚起して、ワイズへの入会の動機付けになってもらう、そうした基本に立ち返るべきものと思ひますが、皆さんはいかがお考えでしょう。

是非、この1年を皆さんとご一緒に、その意識を呼び覚ましてお互いに自らの生活にワイズを絶えず活かし、態度で示し、そして勧誘活動を繰り広げてみたいと考えております。必ず大きな成果が期待できるものと確信しております。

### ◎今月の聖句◎

目を上げて、わたしは山々を仰ぐ。  
 わたしの助けはどこから来るのか。  
 わたしの助けは来る  
 天地を造られた主のもとから。

—詩編121編1-2節—

この聖句は、先だって行われた富士山 YMCA 創設 10 周年記念礼拝の折に示されたみことばです。

「山」ということから選ばれたのかと思いますが、このみことばの「山」をそのまま「人生」や「活動」と置き換えても少しも不自然ではありませんね。新年度を迎えたワイズ活動も、色々と困難な状況に立ち向かわざるを得ない事態も予測されます。でも、わたしたちには、掛け替えのない仲間が大勢います。

主の見守るうちに、強い意志と力で相携え、様々な困難にも厳然と立ち向かいたいものですね。

### 強調月間 キックオフ・YMCA サービス・ASF・RBM

今月は、言うまでもなくワイズ年度の始まり、しかもとつかは1日が第1例会、「初心に帰って...」。そして、年度初めに相応しく、まず YMCA サービス、横浜 YMCA との一層の連携・協働が求められます。ASF はロースターの「ワイズ用語」の1番目に解説があります (@500 円以上)。RBM は国連提唱のロール・バック・マラリア、「マラリア撲滅キャンペーン」を再認識しましょう (@800 円以上)。

6月在籍者数			6月出席者数			出席率	ファンド		B	F	B	F	CS・TOF・	J	E	F	ロ	バ
メ	ン	13	メ	ン	10	85%	他	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)	(円)
メ	ネット	9	メ	ネット	2		前	月	迄	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			ゲ	スト	-1		当	月		0	0	0	0	0	0	0	0	11,500
計		22	合	計	13		累	計		0	0	0	0	0	0	0	0	11,500

## ☆第20回 東日本区大会 (川越大会) に参加して☆

浦出 昭吉

大会日時： 2017年6月3日(土) 12:45 ~ 4日(日) 12:00

会 場： ウェスタ川越 大ホール ほか

参加者数： 425名

クラブ参加者：(メン) 浦出・長田・加藤・佐藤・土方・吉原・若木

(メネット) 加藤・若木

計) 9名

横浜駅で仲間と落ち合い  
目的地まで直行する快速の  
‘みなとみらい線’を利用し  
初夏を思わせる日差しの中、  
現地入りしました。



初めに、10時30分から  
の代議員会やメネットアワーなどにそれぞれ出席、代議員会では、  
‘東日本区定款改訂案’や‘ワイズ・YMCA パートナーシップ検討委員会  
の設置’などを含む11の議案が いずれも原案通り承認されました。

オープニングは12時45分から、地元川越祭りの木遣りと囃子が  
‘祭り’の映像をバックに披露され、大きな拍手に包まれました。

何度やっても緊張するバナーセレモニーのあとは、いよいよ開会式、  
利根川理事の開会宣言・点鐘、ワイズソング、祈り、歓迎のことは、  
そして来賓祝辞、メモリアルアワーと続きましたが、なぜか ‘あつぎ’  
の大会を思い出しておりました。

14時15分からの東日本区アワー①では、わが若木部長も登壇しての  
部長報告、大画面を前に明快な口調が大ホールに響き渡った瞬間でした。

そして小憩を挟んで16時から始まった公開講演会、‘ローカル線  
を救う おもてなし危機を乗り越え、地域を元気にする方法’と題し  
いすみ鉄道株式会社代表取締役社長の鳥塚 亮さんのPC画面を駆使  
しての70分に及んだお話しは、何気ない しかし考え抜いたアイデアが

会社の今日を築き上げた、誠に示唆に富んだ内容でした。

さて、大会のハイライトの一つ、18時30分からメイン  
ホールにおいて開かれた晩餐会、30卓近いテーブルには  
全員が指定・着席して開かれました。どのテーブルも交流  
が広がるようにとの配慮からか、同じクラブで固まらない  
行き届いた感じ、お隣さんと名刺を交換する風景がここ  
かしこに…、そして お料理を頂きながらも 足を伸ばし  
ては久しぶりにお会いするワイズ仲間、正に ‘温故知人’  
の忙しくも また楽しいひと時でもありました。

大会2日目、東日本区アワー②のハイライト、‘各種  
表彰’では、東日本区定款の前文募集に入選され、ほか  
の3名のワイズとともに加藤ワイズも呼ばれて舞台へ…、  
‘とつかクラブ 加藤利榮’の文字が画面いっぱいになり  
大きな拍手が挙がりました。

理事引継ぎ式や次期理事の所信表明・役員紹介などが  
あって、2日間にわたった大会は滞りなく幕を閉じました。

川越クラブと大会運営に関わった皆さん、楽しい大会を  
ありがとうございました。



## ☆メネットアワーに参加して☆

加藤 明子

30名ほどの参加でしたが 懐かしい顔ぶれにお会いできて  
よかったです。

6月3日 (土) 10時30分から東日本区大会会場 ‘ウェスタ  
川越’の会議室において、歯切れの良いユーモアたっぷりの  
東京江東クラブの島田 京子メネットの司会で始まり、開会礼拝  
の後、今回初めて YMCA 同盟総主事の神崎 清一様をご来賓  
として出席され、温かいご挨拶をいただきました。

事業報告、大震災復興支援金の寄託、メネットの引き継ぎ式  
などがあって会食となり、ひと時 賑やかに話が弾みました。

さて 今回の講演は長野クラブの小林 晶子さん、‘整理’で  
はぐくむ豊かな暮らし、整理と片づけを通して人生を豊かに  
暮らしを整えることで ご自分のライフスタイルなどを叶え  
ている…と。さあて こちらも頑張れるかな？

11時45分、全員で‘メネットのねがい’を歌い閉会、記念  
撮影に収まってお部屋を後にしました。

次期メネット委員長は 三島クラブの大村 知子さん、久しぶ  
りのメネットからの委員長さんです。よろしくお願ひします。

とつかクラブからは、佐藤 康子さんと土方 喜美代さんも  
参加されました。

## ☆第1例会報告☆

浦出 昭吉

日 時：6月20日 (火) 18:30~20:30

場 所：湘南とつかYMCA 404号室・進行：小俣ワイズ

出席者：(ゲスト) コグニサイズ指導：山本有里佳職員

(メン) 浦出・有田・長田・加藤・川津・小俣・佐藤・鈴木・  
土方・若木

(メネット) 加藤・吉原

計) 13名

湘南とつかYMCAでの例会は久しぶり、開会礼拝の後、早速  
コグニ・タイムとなりました。担当主事からの紹介によれば、  
山本さんは入職2年目、このとつかが最初の職場とのこと、  
彼女ご自身の一つひとつの動きにも 自然と実が入ります。

写真にもあるように 坐ったままでの  
エクササイズ、簡単に見えて思うように  
動かないのが この運動の特徴の様です。  
喚声と笑いのうちに 予定した20分が  
瞬く間に過ぎ 楽しい食事となりました。



報告・協議事項は、別掲‘第2例会’欄  
に譲ることとし、今月のハッピーバースディは鈴木ひろ子ワイズと  
大高メネット、歌声が響き渡りました。次の会合は7月1日の  
総会、一同記念撮影(次ページ)に収まり、閉会となりました。

☆第77回YMCA-Y's協議会から☆ 若木 一美

標題の会合が6月6日(火)19時から関内中央YMCAにて22名(Y:6名、ワイズ:16名)が参加し横浜つづきクラブの担当で開かれました。3か月に1度の割で開かれるこの会合、77回目ともなると、輪番による当番クラブが開催日時の確認・決定からプログラム・司会・協議事項の依頼・案内に至るまで、会の運営すべてをお任せ…が定着しています。

さて 当夜の協議事項は2つ、1つは10月14日(土)に開催される‘第20回チャリティラン’につき、実行委員2名の選出を含むワイズへのいくつかの協力依頼が長田主事からなされ、実行委員長となる金子功次期部長の下で検討されることとなりました。他の一つは8月4日(土)～6日(日)にかけ横浜駅西口の県民センターで開かれる‘第24回AIDS文化フォーラム’、席上 田口総主事から‘なぜ「文化」なのか’について、AIDSが単に医療だけの問題でなく 広くジェンダー、ドラッグ、学校、教育…と深く関わり結び付いていることによる…との説明がありました。

報告事項では、富士山YMCA開設10周年感謝礼拝(5/13)、会員総会(5/27)、ワイズ東日本区大会(6/3-4)、福島復興支援プロジェクト、ブランディングプロジェクトの5項目についてそれぞれの担当主事から説明・報告がなされ、またワイズでは初めに わたしから部の活動関係への協力・感謝報告、クラブ会長から各クラブの活動状況の報告がそれぞれありました。

次回は‘9月5日19時、横浜クラブ担当’を確認し閉会しました。

☆高田さんの歓送会に参加して☆ 加藤 利榮

このほど この7月から千葉クラブに転入会されることとなった横浜クラブの高田一彦さんの歓送会が6月8日(木)の宵、横浜中華街・萬珍楼で開かれ 参加しました。

彼が27年前の1990年、すでに横浜YMCAと深く関わり合っていたことから高杉さんと相談し入会してもらった経緯があり、また94年の会長の時につかクラブがチャーターされ、更には、10年前の2007年6月、東日本区理事の任を終え理事退任式の際、当方が 故須部ワイズに持ち掛けて仕掛けた‘愛娘こと子さんからの花束贈呈’で感極まり 涙の退任式となったことは一生忘れられないと つい先だっのクラブ一泊研修会の席上でも 彼から披露されるなど、私とはひと通りでない関係にあります。

当夜は、千葉から会長や青木さんのお二人も見えられて、共に会食しながら 全員から歓送のことばが述べられました。席上、敦子メネットや高杉さんの姿が見えないのがちょっと寂しい気がしましたが、宴半ばには今村ワイズのウクレレに乗って彼からオハコも飛び出すなど 終始 和やかなムードのうちに進み、一同記念写真に収まって お開きとなりました。

高田さん、ご健康に留意され 共々お元気で！



☆第3回部評議会・研修会が開かれる☆ 小俣 妙子

若木年度の終わりを1週後に控えた6月24日(土)の午後、関内中央YMCA501号室において 標題の集まりがあり、部会計担当として出席させていただきました。

13名が参加して14時から開かれた部研修会は、部長が今季初頭のクラブ訪問の際に各クラブに配付した‘あなたが退会しない理由は?’という部長主題をテーマに7項目にわたって求めたアンケート結果を整理した資料を基に進められ、その中で、‘あなたが活動を続ける理由は’では、『奉仕が出来る』がもっとも多く30名、『過去にない友人関係ができた』も多くありました。また、‘一番気になることは’では『高齢化』を挙げた方、また『10年の横浜国際大会が忘れられない』と回答された方も多くおられました。

引き続き、15時から19名が出席して始まった評議会、配付のプログラムに沿って区役員会報告(部長)や定款改訂に関する説明(辻監事)があり、また資料を基に各会長からクラブ活動報告がありました。議案審議では5項目の提案議案について審議され、特に金子次期部長ご提案の3つの議案については 同人から詳細な説明があり、その中で事業主査や監事などの氏名が発表・確認され、また11月10日のワイズデーには 富士山YMCA募金協力のためのイベントの開催を考えたことのご発言に ぜひ実現してほしいナ…と思いました。17時、閉会となりました。

☆第2例会報告☆ 浦出 昭吉

日時・場所・出席者は、第1例会に同じ。

◇ 報告

- ① 第20回東日本区大会：6/3-4・川越(別掲)
- ② 代議員会・メネット会・担当主事会(上記同日)  
出席者の浦出会長、加藤メネット、長田主事より報告
- ③ JEFプロ野球ファン献金：とつかクラブ名で贈呈
- ④ 御殿場・井田ワイズからクラブのロバさんへ寄附報告
- ⑤ 郵便切手の寄贈：小俣ワイズとお兄様、川津ワイズ

◇ 協議

- ① 7月第1例会：総会・部長公式訪問・UniLeaf 大下 代表の報告と支援金の贈呈・1階ホール
- ② 富士山YMCA 献金の取扱い(‘掲示板’参照)
  - ◎ クラブ・個人で積極的に行う。
  - ◎ 他クラブの状況も参考にする。
- ③ 第20回加藤ワイズ宅納涼会：8/22・鎌倉クラブと合同
- ④ ブリティン原稿を依頼した。



☆YMCA だより☆ 施設長・担当主事 長田 光玄

‘踊場地区センター～地域のために普通救命講習会～’

6月12日(月)に舞岡地区センター・踊場地区センター合同でスタッフの普通救命講習会を実施しました。

舞岡地区センターは 昨年度より横浜 YMCA が指定管理者となり、踊場地区センターに次いで 横浜市内地区センターでは2番目の管理運営となっています。

踊場地区センターは 2016年度に21万7千人の方が利用されました(横浜市地区センターのNo.1)。多くの方が来館されるので、もしもの時に正しい知識で応急処置ができるように スタッフ全員が普通救命講習を受講しています。ダミーを使って心肺蘇生法やAEDのデモ機による正しい使い方を学びました。

これからも安心して地区センターをご利用いただけるように スタッフそれぞれが知識を深め、皆さんを迎え入れたいと思っています。



☆今月の歳時記から☆

‘茄子 なす’ と ‘夾竹桃 きょうちくとう’

‘茄子’、茄子は夏から初秋にかけてとれ、初めに もいだ 茄子を初茄子といいます。味もよく柔らかで 味噌汁に入れたり、茄子漬にしたりすると美味しいといわれます。この頃にも、まだ 美しい紫色の花が咲き、つぎつぎと 小さな 茄子の実を付け始めます。長茄子、丸茄子、白茄子、一口 茄子など種類がすこぶる多いことでも知られています。

生きて世にひとの年忌や初茄子	几 董
むらさきに染まりし塩や茄子漬ける	しぐれ
生前の母の手がけし初茄子	百合子
地下一階食品売り場に茄子光る	小田元

次に ‘夾竹桃’、インド原産の常緑灌木で、葉は桃の葉に似て 質が厚く、濃緑色をしています。盛夏の頃、梢に紅色の香りの良い花が群がり開きます。花期が長く、炎暑の中で ときどきくたびれた格好を見せてくれます。

八重咲き、淡黄色、純白のものなどもあります。

庭や街路に多く植えられます。

病人に夾竹桃の赤きこと	虚 子
夾竹桃しんかんたる人にくむ	楸 邨
夾竹桃花なき墓を洗ひをり	波 郷



☆7月・8月のこよみ☆

- 7/1(土) 第1例会(総会) 18:30～・湘南とつかYMCA
- 7/18(火) 第2例会 18:30～・湘南とつかYMCA
- 8/4(金)-6(日) 第24回AIDS文化フォーラム
- 8/12(土) John T.Swift 墓参・12:00～山手外国人墓地
- 8/22(火) 鎌倉・とつか合同納涼会:加藤ワイズ宅・18:30

～7月会合のご案内～

7月1日(土)18:30 第1例会・総会・金子部長公式訪問  
◇ プログラムとしては上記のほか、大下UniLeaf代表のお話と支援金の贈呈も行います。

7月18日(火) 18:30・201号室・第2例会  
◇大事な集まりです。ご出席をよろしく…。

～HAPPY BIRTHDAY～  
土方喜美代さん 7月26日

【掲示板】

会 長

◎ ‘みんなでつくりよう 富士山YMCA グローバル・エコ・ヴィレッジ～子どもたちの未来のために～’

「子どもたちの豊かな未来のために 100年先を見すえて建設された富士山YMCA。最初の10年を支えていただいた感謝とともに 新たなプロジェクトに取り組みます。」という書き出しで、このほど 以下に列挙する6つのプロジェクトがスタートすることになりました。

1. 研修棟 (2017年夏完成予定)
2. グリーンチャペル
3. 井戸再生と水環境
4. テントサイト
5. 多目的広場
6. キャンプ支援センター整備

近く、クラブとしての対応を協議しますので、ご意見等をご準備願います。

◎ 御殿場の井田ワイズからロバさんに…。

先だっの川越大会・晩餐会の折、御殿場の井田ワイズから加藤ワイズを通じ、とつかクラブのロバさんにとご寄付を頂きました。誌上を借り 厚くお礼申し上げます。

◎ 未使用切手を大量に…!

クラブ会計を担当の小俣妙子ワイズ、毎月の通信費がかなり嵩んでいる現状を見られ、お持ちの未使用切手を抛出され、更に最近、お兄様のおられる大阪に行かれた折に、‘其れでは…’と仰うことでお兄様からも半年分ほどの未使用切手のご寄贈を頂きました!

せめて お礼代わりにとブリティンを送っております。

さらに、川津ワイズ からも、大量の 未使用切手のご寄贈がありました。

感謝して報告します。

〈後記〉

さあ いよいよ新しい年度となり 心機一転 Kick Off…! (T/K)